



## こんにちわ、リスさんクラブです

—— 幼児と母親の交通安全クラブ —— その3

—— 市内にはいくつクラブがありますか。

市内18地区のうち、現在11地区に99クラブあります。

地区ごとに紹介しますと、だいたい全町内に結成されている地区は、田子浦地区27、駅南地区12、原田地区7、天間地区8、北部地区（吉永今泉の北部）7、広見、石坂地区21

吉永地区6です。

—— あとの地区は、どのような状態ですか。

地区内に一部結成されている地区は、

元吉原地区が鈴川5丁目、浜町、大野町の3、伝法地区が千代田、伝法1丁目、2丁目の3、今泉地区が

新橋の1、富士見台地区が1となっています。

これから結成していただきたい地区は、駅北、吉原、鷹岡、大淵、丘の5地区です。また、岩松地区と須津・浮島地区には、岩松幼稚園、須津幼稚園、中里保育園に1クラブずつ結成されていますが、町内単位のクラブはありません。

## グループ訪問

14

### 自由にのびのび

#### 芙蓉会フットボール ジュニア

冷い富士おろしが吹きつけるグラウンドで、子どもたちが元気よくボールを追いかけている。

市内今泉2220、芙蓉会の少年サッカーチームは、小学校1年生から6年生まで総勢18人。

「早くパスを」「もっと強くシュートしろ」上級生が下級生に声をかける。1、2年生もボールに真剣にくらいついていく。

チームの創立は古く、昭和43年に発足当時、市内には対戦チームがなく年2～3回清水市のチームと対戦。現在は、市内にサッカーチーム

がたくさんできたので、市の大会や交流試合などを行っている。

指導員の戸巻裕美夫さん(35歳)は



「サッカーを通じて忍耐力、判断力、社会性を身につけてほしい」と熱っぽく語ってくれました。



#### 工業用水道の防災対策は

【こえ】 私の家の近くには「東駿河湾工業用水道の配水管が埋設されていますが、大きな地震が発生した場合どうなるのかと心配しています。防災対策について教えてください。

(伝法・一市民)

このことについて県企業局東部事務所から次のような回答をいただきました。

【こたえ】 富士市内には、東駿河湾工業用水道（能力641,000m<sup>3</sup>/日）と

富士川工業用水道（能力214,000m<sup>3</sup>/日）の二つの工業用水道があり109社に給水しています。工場への給水には铸铁管と鋼管を使用しています。

施設には万全を期してありますが地震対策として、さらに次のような具体化を図っています。

- ◎東駿河湾工業用水道施設について
  - ・厚原浄水場の配水池は地震予知情報の発表と同時に水量を減量し、二次災害を防止します。
  - ・地震と同時に配水池の制水弁を閉鎖します。
  - ・配水池には計画的に地震計と連動した緊急遮断扉を設置し、二次災害を防止します。
  - ・配水路は、地震と同時に配水池の

制水弁を閉鎖しますので、管内は溜っている水のみとなります。

また、万一配水管に漏水が発生しても、配水管路には60ヵ所の制水弁が設置されているので、この制水弁を閉鎖して二次災害を防止します。

- ・給水企業へは地震予知情報の発表と同時に緊急連絡網で連絡し、対処することになっています。

#### ◎富士川工業用水道施設について

- ・同工業用水道施設についても対策がとられていますが、特に万全を期するため、潤井川にある第二水管橋のカサ上げ工事を、昭和55年度に施工する計画です。

(市広報広聴課)